

報道関係者各位

令和5年（2023年）10月10日

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校

全校生徒対象「自転車の整備点検と安全な通学の見守り」を実施 自転車組合の協力による通学用自転車の点検で事故を未然に防ぐ

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校（和歌山県和歌山市）は、令和5年（2023年）10月14日（土）に、保護者会が中心となり「自転車の整備点検と安全な通学の見守り」を実施します。当日は、和歌山県自転車軽自動車商業協同組合 和歌山北支部の協力による通学用自転車の整備点検の後、保護者や教員が数か所にわかれ、下校時の生徒を見守ります。



令和5年（2023年）6月の自転車点検の様子

1. 本件のポイント

- 自転車組合協力のもと通学用自転車を整備点検し、整備不良による事故を未然に防ぐ
- 保護者や教員が協力し、生徒たちの登下校の安全を守る
- 生徒に通学ルールや交通マナーについて再認識させることで、安全意識を高める

取材のご案内

2. 本件の内容

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校では、全校生徒1,567人のうち約7割の生徒が自転車で通学しています。生徒が安心して通学できるよう、例年春と秋に保護者会が中心となり、教員とともに「自転車の整備点検と安全な通学の見守り」を実施しています。生徒や保護者にとって、日頃の通学ルールや交通マナーを再認識し、安全意識を高める機会となっています。通学用自転車の整備点検では、和歌山県自転車軽自動車商業協同組合 和歌山北支部の協力のもと、ブレーキやチェーンなどの項目ごとに不良箇所がないかを念入りに確認し、整備不良による事故を未然に防止します。前回6月の実施時には、計896台の整備点検を行いました。

なお、今年4月からヘルメットの着用が努力義務になったことをうけ、本校では、もともと着用を必須としている中学生に加え、高校生へも着用を推奨しています。

3. 実施概要

日時：令和5年（2023年）10月14日（土）10:30～13:30

10:30～11:30 自転車整備点検

12:45～13:30 保護者や教員が数か所に分かれ、下校中の生徒たちの様子を見守る

場所：近畿大学附属和歌山高等学校・中学校駐輪場及び学校付近

（和歌山市善明寺516、JR阪和線「和歌山駅」から和歌山バスで約15分「近畿大学附属和歌山校前」下車すぐ）

対象：全校生徒1,567人（高校1,032人、中学校535人）

4. 本資料の配布先

和歌山県政記者クラブ、和歌山地方記者室、和歌山県政放送記者クラブ

【本件に関するお問合せ先】

近畿大学附属和歌山高等学校・中学校事務室 担当：田端、吉田

TEL：073-452-1161 FAX：073-451-0394

E-mail：wakayamajimu2@itp.kindai.ac.jp